

泊村老人ホームむつみ荘広報

# アシルとまり

アシルとはアイヌ語で新しいという意味です。

〒045-0202

古宇郡泊村大字茅沼村711番地3  
社会福祉法人 黒松内つくし園  
泊村老人ホーム むつみ荘  
TEL (0135) 65-2255

発行責任者 施設長 高橋 英俊  
編集発行 むつみ荘広報委員会

## 面会等についてのお知らせ

2024年10月15日(火)より、面会の緩和をする事となりました。内容については以下の通りとなっています。何かとご不便をおかけ致しますがご理解、ご協力の程よろしくお願ひいたします。

面会範囲	御家族、親族、友人、地域住民等
面会方法	事前予約制(※感染症予防対策の為)
面会時間帯	8:30~20:30 ※面会の時間や頻度についての制限はありません。
その他	① 御家族様の意向により、面会制限をさせて頂く場合があります。 ② 感染症予防の為、マスクの着用・検温・体調確認等をさせて頂きます。 ③ 受付でのみ、直接利用者様へ荷物の受け渡しが可能となっています。

## 敬老式典・演芸会



9月13日(金)敬老式典が行われました。今年は、米寿5名、百寿2名の利用者へ賞状と記念品、村内最高齢103歳の利用者が代表で敬老祝い金を高橋村長より贈呈されました。式典後は、泊村の御厚意で、何ン田研二様と、武山あきよ様による演芸会が行われました。マイクを向けられた利用者は、「青い山脈」などを大きな声と一緒に歌い「ちょこっと恥ずかしかったけど、そんなことより楽しかったわ。」「いや〜今日は歌ったな。本当に楽しかった!」と笑顔で話されていました。



# すこやか・なごユニット

特養すこやか・なごやかユニットでは、スイカを食べたり、かぼちゃ団子やホットケーキを作って食べました。手作りのおやつはとても好評で皆さん美味しそうに食べられていました。すこやかユニット

では、トランプゲームや、黒ひげ危機一髪のゲームをしていました。皆さん集中して勝負されており、黒ひげが飛び出ると「わぁ！ビックリした！！」と驚かれ皆さん大笑いされてました。



## 施設長雑感

厳しい残暑も峠を越え、山野の木々が少しずつ色づき、本格的な秋の到来を感じるようになりました。本施設の菜園でも様々な野菜が実りを迎え、また、ご家族や地域の皆様からの様々な差し入れなど、利用者様とともに秋の味覚を堪能しているところです。

ご家族はもとより、茅沼伝興会様など地域の方々をはじめ、茅沼診療所や泊村役場職員の方々など、数多くの方に参加いただき、やっとコロナ以前の状態に戻すことができた感を抱かせるごとく、盛大かつ賑やかに開催することが出来ました。この場をお借りして、皆様に深くお礼申し上げます。

さて、本施設では先月13日に敬老会、21日にむつみ荘祭りを開催しました。敬老会では、今年度百寿や米寿を迎える利用者様への祝品の贈呈の外、演歌歌手などによる歌謡ショーなど、職員やご家族を交えお祝いをいたしました。また、むつみ荘祭りは、昨年よりも規模を拡大し、ご家族に加え地域の方々をお招きし、開催いたしました。当日は、利用者様・

終わりに、本施設では現在、ご家族に限り居室での面会や外出・外泊を実施しておりますが、来る10月15日から利用者様の友人・知人の方も居室で面会できるよう、さらに面会の制限を緩和することといたしますので、今後とも、本施設の運営にご支援・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

施設長  
高橋 英俊



## 入居状況



【特養】 2024.9.24

市町村	入居	市町村	入居
泊村	18名	平取町	1名
岩内町	15名	黒松内町	1名
共和町	11名	伊達市	1名
寿都町	1名		
余市町	2名	合計	50名

【養護】 2024.9.24

市町村	入居	短期
泊村	23名	10名
共和町	5名	
余市町	1名	
札幌市	1名	
合計	30名	10名

入居定員数30名、短期10名

ショート	0名	※入居定員数60名
合計	0名	(ショートは空床利用)

むつみ荘では、入居等に関するご相談を随時受け付けております。入居に関するご質問・ご相談は、養護・特養共に【生活相談員】までお気軽にお問い合わせください。

